



第2回イノベーションフォーラム in 滋賀 ～ 医工連携ものづくりの発展に向けて ～

JST イノベーションサテライト滋賀は、大学等の研究成果が地域のイノベーションに役立つよう、研究シーズの発掘・育成(企業への技術移転)・商品化開発等様々な段階における支援を切れ目無く行っております。滋賀県では文部科学省および経済産業省が実施する地域中核産学官連携拠点に「しが医工連携ものづくり産学官連携拠点」として採択されるなど機運が高まっております。そこで本フォーラムでは、「医工連携ものづくりの発展に向けて」と題して、平成20年度に実施致しました「シーズ発掘試験」の研究成果報告と、これら拠点事業の概要紹介を行います。ぜひ多数ご参加いただき、今後の研究開発にこれらの研究シーズや研究拠点をご活用下さいますようお願い申し上げます。

日 時：平成22年3月9日(火) 13:30～17:00
場 所：コラボしが21 3階大会議室(滋賀県大津市打出浜2-1)
主 催：(独)科学技術振興機構 JST イノベーションサテライト滋賀
後援(依頼中)：滋賀県、福井県、(財)滋賀県産業支援プラザ、(財)ふくい産業支援センター、
 滋賀経済団体連合会、福井県経済団体連合会
参加費：無料
定 員：約100名

～ プログラム ～

- 13:30-13:35 **開会挨拶** JST イノベーションサテライト滋賀 館長 小林 紘士
- 13:35-14:05 **基調講演**
 「滋賀県の医工連携拠点に期待するもの」
 山科精器株式会社 代表取締役兼CEO 大日 常男 氏
- 14:05-14:25 **概要紹介**
 しが医工連携ものづくり産学官連携拠点活動と地域産学官共同研究拠点
 「ヒューマン&テクノロジー “SHIGA” 新産業創出拠点」
 滋賀県商工観光労働部新産業振興課 課長 平井 圭介 氏
- 14:25-14:50 **JST公募制度紹介**
 先端計測分析技術・機器開発事業、研究成果最適展開事業(A-STEP)
- 14:50-15:00 === 休憩 ===
- 15:00-17:00 **健康福祉関連シーズの発表会(平成20年度シーズ発掘試験)**
 「ホルマリンとフェノールを繰り返し同時除去可能な微生物製剤」
 福井大学大学院工学研究科 教授 内田 博之 氏
 「食品や環境中の有害微生物検出を目的とした高感度バイオセンサの構築」
 福井大学大学院工学研究科 教授 末 信一郎 氏
 「車椅子の段差乗り越え機構の研究」
 龍谷大学理工学部 教授 岩本 太郎 氏
 「乳癌治療の成績を改善する迅速診断キットの開発と応用」
 滋賀医科大学医学部 准教授 茶野 徳宏 氏
- 17:00 **閉会**

◆お申し込み・お問い合わせ先

裏面の参加申込書にて3月2日(火)までにFaxもしくはE-mailにてJST イノベーションサテライト滋賀まで
 JSTイノベーションサテライト滋賀(〒520-0806 大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 1F) 担当:橋本、青田
 TEL 077-511-1440 FAX 077-511-1441 E-Mail info@shiga-jst-satellite.jp URL <http://www.shiga-jst-satellite.jp/>

第2回イノベーションフォーラム in 滋賀 参加申込書

主催:(独)科学技術振興機構JSTイノベーションサテライト滋賀

日 時:平成22年3月9日(火)13:30~17:00 (申込締切:3月8日)

氏 名	所 属 ・ 役 職	連 絡 先
		Tel
		Tel
		Tel
		Tel
		Tel

ご記入頂きました個人情報、当機構からのご案内以外の目的では使用致しません。

会場案内



コラボしが21
 (滋賀県大津市打出浜2-1)
 TEL:077-511-1440
<http://www.collaboshiga21.jp/>

- JR 琵琶湖線(JR 東海道本線)「大津」駅よりバス約7分、または徒歩約20分
- JR 琵琶湖線(JR 東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分
- 京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分

注)フォーラム参加者用の駐車スペースはございませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。